# 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

4 サ米日 守い ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	1	事業者等の	概要
--	---	-------	----

_l 事業者等の	<b>以安</b>									
氏名又は名称			白	馬観光関	開発株式会	社				
代表者名	氏	:名	松沢修		役職名	代表耶	双締役			
主たる事務所 の所在地			長野県北郊	安曇郡白	馬村大字は	上城6329-1				
主たる事業	大分	大分類 R サービス業 (他に分類されないもの)								
の分類	中名	中分類 95 その他のサービス業								
主たる事業の概要		スキー場の運営								
	<b>V</b>	条例第12条第	1項第1号及び条値	列施行規	則第4条第	2項第1号に該当す	うる事業者			
制度に該当する		条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者								
要件		条例第12条第1項第2号に該当する事業者								
		上記以外(任意提出)の事業者								
	•	基準年度実績	最終年度の目標	第一年	<b></b>	第二年度報告	第三年度報告			
原油換算エネル ギー使用量	k1	2, 330	2, 258		972	717	620			
エネルギー起源二酸 化炭素排出量	t- CO <sub>2</sub>	4, 629	4, 486		1, 844	1, 401	1, 170			
その他ガス 排出量合計	t- CO <sub>2</sub>	C			0	0	0			
自動車の台数	台	17			17	16	16			
自動車からの 排気ガス合計	t- CO <sub>2</sub>	57			43	24	38			
2 基準年度、		期間及び報告		п	0000 5	** 0000 <i>f</i> T	nte.			

	<b>坐</b> 中尺、	日西州印及し	+K 🗆 🗥 🗆	<u> </u>				
	基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度~	2022	年度
,								
	報告対象	2022	年度					

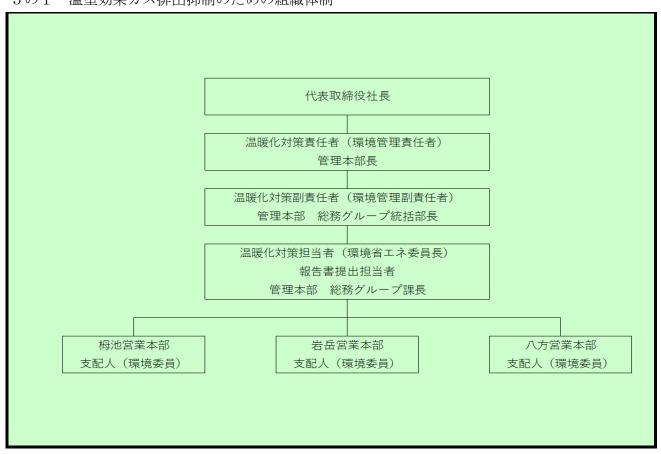
### 3 計画書(報告書)の公表方法等

	ホームページ	閲覧場所	白馬観光開発㈱本店	
✓	印刷物の閲覧	対応窓口 閲覧時間	管理部管理課 10:00~16:00	
	その他	連絡先	(TEL) 0261-85-7898	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

経済的、技術的に可能なかぎり原単位を年率1%以上低減させることを目標にして、その実現に努める。従業員の省エネ意識の向上を図り、こまめな消灯やクールビス・ウォームビズの強化を図るとともにエコドライブの実施強化等、日々の積み重ねに努力する。機器の更新時には高効率的な設備への更新を計画に基づいて実施する。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境省エネ委員会 四半期毎に開催(検証結果によっては随時開催する)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

6の1	エ	不ル	/ギー起源二酸化炭	※ 切折山抑制	<u> 「米の</u>	1 保及い夫限			
基 準	年	度	基準排出量	4, 629	t-CO <sub>2</sub>	ゲレンデ面積	258. 00	単位	ha
2019	年	度	調整後排出量	4, 629	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	17. 94	t-CO <sub>2</sub> /	ha
目 標	年	度	目標排出量	4, 486	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	17. 40	t-CO <sub>2</sub> /	ha
2022	年	度	目標削減率	3. 08	%	目標削減率	3.00	%	
目標記			基準年度排出量よ 3%以上の削減を目		の削減	をし、目標年度に	こ於いては基	<b>基</b> 华年度	より
pp.	左曲	=	排出量	1, 844	t-CO <sub>2</sub>	ゲレンデ面積	258. 00	単位	ha
第一	午及	E.	削減率	60. 16	%	原単位	7. 15	t-CO <sub>2</sub> /	ha
0000	左	库	調整後排出量	1, 844	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	60. 14	%	
2020	+	度	削減率	60. 16	%				
排出量 増減			減少と施設の休業 また、昨年10月に					0 7	-0
第二	在度	±	排出量	1, 401	t-CO <sub>2</sub>	ゲレンデ面積	258. 00	単位	ha
77—		-	削減率	69. 73	%	原単位	5. 43	t-CO <sub>2</sub> /	ha
2021	年	度	調整後排出量	1, 401	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	69. 73	%	
2021	'	X	削減率	69. 73	%				
排出量 増減			昨年同様、新型コ 設や夏季営業施設 粛した結果昨年以	の稼働日が大幅	福に減り	した。また集客	のための営		
第三	年度	<b>=</b>	排出量	1, 170	t-CO <sub>2</sub>	ゲレンデ面積	258. 00	単位	ha
			削減率	74. 72	t-CO <sub>2</sub>	原単位	4. 53	t-CO <sub>2</sub> /	ha
2022	年	度	調整後排出量	1, 170	t-C02	原単位削減率	74. 74	%	
<b></b>		~~	削減率	74. 72	%	) y disease	,	VL \	- F-
目標の 況及び			目標に対して大幅 急事態宣言に伴う に分社化した事で	施設の営業自薦					

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

りの2エネルキ	一起源一酸化炭素	<b>以外の温室効果</b>	<b>ミガスの</b>	排出抑制に係る目標	及び美績
基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>		単位
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目 標 年 度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率	%
目標設定に 関する説明					
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>		単位
初 干及	削減率		%	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2020 年度	調整後排出量		t-C02	原単位削減率	%
2020	削減率		%		
排出量等の 増減理由					
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>		単位
<i>3</i> 1————————————————————————————————————	削減率		%	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2021 年度	調整後排出量		t-C02	原単位削減率	%
2021 一尺	削減率		%		
排出量等の 増減理由					
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>		単位
<b>为</b> 二十尺	削減率		%	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	調整後排出量		t-C02	原単位削減率	%
2022 十戌	削減率		%		
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由					

### 6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

<u>- 0003 日期甲</u>		16火糸の毎山抑制(		ロホスし入順	
基 準 年 度 2019 年度	基準排出量	57	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	単位 t-CO <sub>2</sub> /
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率	%
目標設定に関する説明					
第一年度	排出量	43	t-CO <sub>2</sub>		単位
,,, ,,,,				原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2020 年度	削減率	24. 56	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由					
第二年度	排出量	24	t-CO <sub>2</sub>	原単位	単位 t-CO <sub>2</sub> /
2021 年度	削減率	57. 89	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由					
第三年度	排出量	38	t-C0 <sub>2</sub>		単位
<b>为</b> 二十尺	沙叶山里	36	0.002	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	削減率	33. 33	%	原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由					

# 7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim \Pi$	I -1	燃料使用量等の 定期的な把握						
1 - 11	I -2	エコドライブの 励行						
Ш	Ⅲ-1	次世代自動車の 導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の 導入						

## 8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

		区分		i	計画		状況
番号	区分	番号	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	その他	稼働施設の見直しによる効率化	2020~ 2022	145	2022	145
2	エネ起	120501	モーター・ポンプの更新 7台	2020~ 2022	3	2022	3
3	エネ起	その他	リフトの更新 1基	2022	10		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

# 9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模	基準年度		第一	第一年度		第二年度		年度
(原油換算エネルギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満	4	4, 629	4	1,844	2	1, 401	2	1, 170
合計	4	4, 629	4	1,844	2	1, 401	2	1, 170

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	
CH <sub>4</sub>	0	0	0	
$N_2O$	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF <sub>6</sub>	0	0	0	
$NF_3$	0	0	0	
合計	0	0	0	0

### 12 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	17	17	16	16
次世代車導入割合				

1	9	交通対策状況
1	O	文

区分	実施内容
公共交通機関 の利用促進	特になし
自 転 車の利用促進	特になし
来 客 者 の 交 通 対 策	特になし
物流の合理化	特になし

### 14 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細		
		実施内容	実施年度	
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している		
	環境マネジメント システム	環境マネジメントシステムを導入している		
		名称		
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している		
	グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
	ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
	SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
	RE100	□ RE100にコミットしている		
		□ 再エネ100宣言RE Action へ参加している		
<b>✓</b>	その他	白馬八方尾根及び栂池自然園の保全・保護活動の実施	平成21年から	

15 自由記載欄		
廃油処理(機械廃油と食品廃油	油)に関しては、処理業者を選定し100%リサイクルに努めています。	、(マニ
フェスト管理による)		